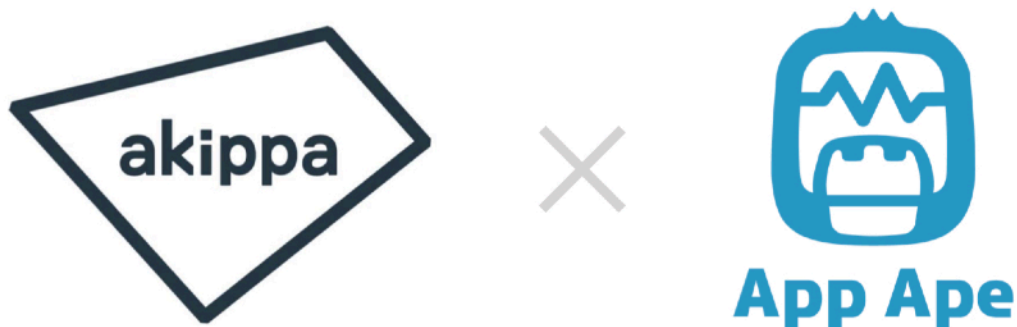


akippa、アプリ分析プラットフォーム「App Ape」導入 ～フラー、関西エリアでのモバイルデータ活用を強力に支援～



アプリ分析プラットフォーム「App Ape（アップ・エイブ）」を手がけるフラー株式会社（本社：千葉県柏市、代表取締役：渋谷 修太・櫻井 裕基、以下 フラー）は、駐車場予約アプリ「akippa」を運営するakippa株式会社（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長 CEO：金谷 元気、以下 akippa）にアプリ分析プラットフォーム「App Ape（アップ・エイブ）」（以下 App Ape）をご導入いただきましたことをご報告いたします。

関西エリアを代表するスタートアップ、新規事業創出へモバイルデータを活用

この10年で人々の生活インフラとしての地位を確立したスマートフォン（スマホ）。幅広い年代に普及したことで、スマホアプリの利用データは、アプリマーケティングに用いるだけでなく、生活者の行動様式や思考パターン、購買状況などの推測につながるビッグデータとして急速に利活用が進んでいます。

例えば、一部の金融機関では、アプリのユーザー数や起動回数と個別の企業業績との関連性をデータから分析し、投資の意思決定に役立ったりするなどの動きがすでに始まっています。

akippaは関西エリアを代表するスタートアップ企業で、駐車場のシェアリングサービス「akippa」を展開。空き駐車場や空き地など全国累計3万カ所以上をつなぎ、駐車場をアプリで15分単位から予約できる先進的なビジネスモデルで急成長を遂げています。App Apeが蓄積するアプリ利用データから得られる人々の行動インサイトを生かし、新たな事業領域の発見・創出を図るとともにさらなる成長を加速させようと、akippaは日本最大級のスマホアプリのユーザーデータの分析に強みを持つApp Apeの導入に至りました。

フラーは、akippaのApp Ape導入を契機に、今後、関西エリアでのモバイルデータを活用したビジネスの成功を強力に支援。スマホユーザーのことが最もよくわかるApp Apeの提供を通じて、たしかな価値判断や意思決定に貢献し、akippaをはじめとする関西エリアの企業のさらなる成長に貢献してまいります。

akippaについて

契約されていない月極駐車場や個人宅の車庫・空き地・商業施設など空いているスペースに、15分単位でネット予約して駐車できるサービスです。誰でも簡単に駐車場をシェアできます。

2019年9月現在、予約駐車場サービス・駐車場シェアサービスで業界1位となる駐車場拠点数累計3万拠点を確保しており、会員数は150万人を突破しました。

akippa公式サイト：<https://www.akippa.com/>

App Apeとは？アプリユーザーを最も理解できるサービス

App Ape（アップ・エイプ）は、スマホアプリの実利用データを提供する、国内No.1*のアプリ分析サービスです。（*Fastask調べ）

テレビにおける視聴率情報のスマホ版のような位置付けで、どのアプリがいつ・誰に・どのくらい使われているかといったデータをご覧いただけます。データは国内のみならず、世界7カ国に対応しております。

スマホアプリの実利用データに加え、ストア情報や属性情報など横断的なデータを提供しており、市場・競合調査を始めとするアプリの企画・マーケティングに幅広くご利用いただけます。

アプリ開発会社や広告代理店・金融機関など、アプリに関わる法人・個人様にご活用いただいております。これまでに国内外5,000社以上の企業・団体様にご利用いただいております。



App Apeの詳細ページ：<https://ja.appa.pe/>

会社概要

会社名: フラー株式会社

住所: 千葉県柏市若柴 178 - 4 柏の葉キャンパス 148 - 2 KOIL 共同代表: 渋谷 修太、櫻井 裕基

設立日: 2011年11月15日

事業内容: スマートフォンアプリ分析支援事業、スマートフォンアプリ開発支援事業

URL: <https://fuller-inc.com>

本件に関するお問い合わせ先: 広報窓口・杉山 pr@fuller.co.jp / TEL 04-7197-1699